

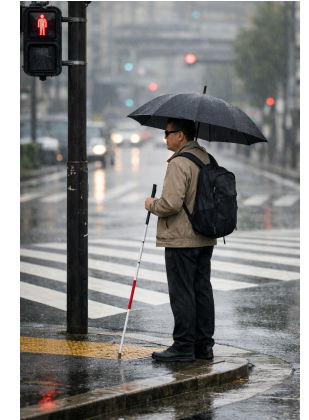
雨の日の「音の壁」をなくし、
視覚障害者の安全な外出を支援する

イントロダクション

視覚障害者は、

移動時の空間認知を **聴覚** で補う。

雨音 はその前提を全て崩す。



雨音が視覚障害者の歩行に及ぼす影響



車の走行音が
聞こえない

必要な音が聞こえない



信号の音が
聞こえない

89%

外出に不安を抱える視覚障害者

ロービジョン者
(弱視)

164万人

視覚障害者
(障害者手帳保持者)
31.2万人

事故経験あり

47.2%

ユーザー調査

視覚特別支援学校でのアンケート調査 (n=27)

雨の日の外出に危険を感じる

100%

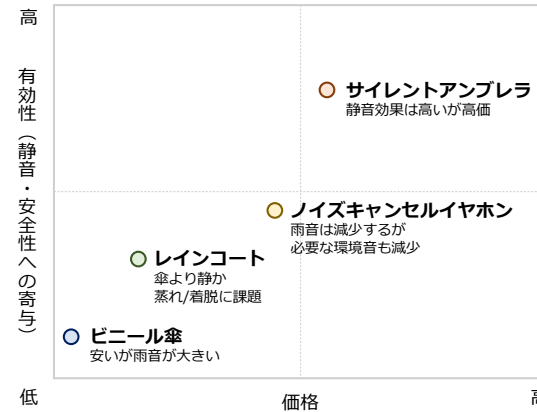


登校の安全が確認出来ない場合

大雨 = 臨時休校

視覚障害者にとって解決すべき社会的課題

既存の解決策



**静音効果が高く
安価に手に入る製品は
存在しない**

我々が提案する解決策

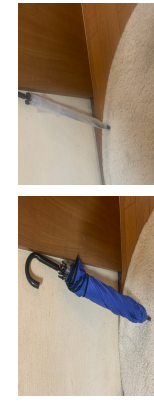
静音傘カバー



既存の傘に装着して、雨の衝撃音を抑える

アタッチメントタイプ

プロダクト



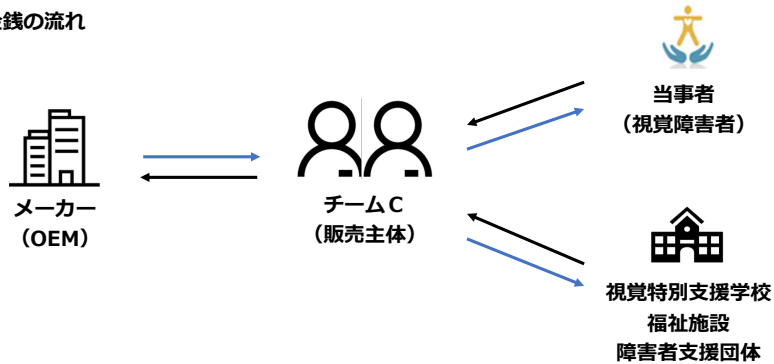
- ✓ 既存傘に被せるだけ
- ✓ ストラップで固定 (工具不要)
- ✓ 装着したまま収納が可能

低コストで静音化を実現

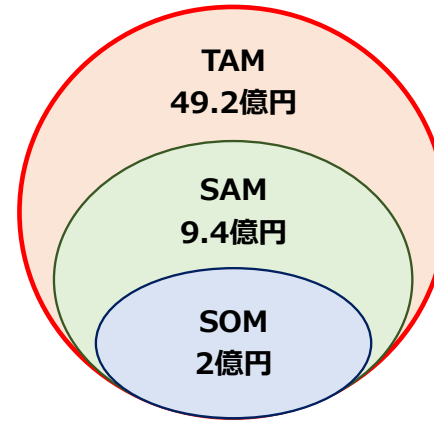
検証結果	弱い雨	やや強い雨	強い雨
ビニール傘	55.2dB	73.6dB	90.5dB
カバー付	44.3dB	62.7dB	78.3dB

ビジネスモデル

→ 製品の流れ
→ 金銭の流れ



市場規模



価格：3,000円で算出

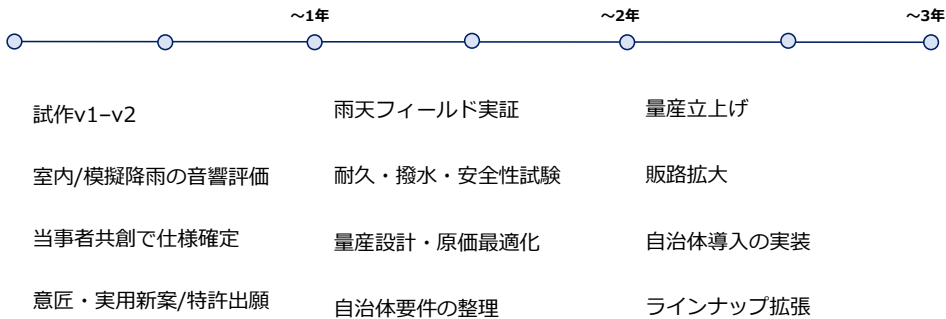
TAM：ロービジョン者 164万人

SAM：視覚障害者 31.2万人

SOM：雨の日に外出が必要な視覚障害者 6.8万人

ロードマップ

実証・量産・自治体導入までを見据えた3年計画



チームメンバー

医療・リハビリの専門性 × プロダクト開発



作業療法士

自立支援の観点で仕様を設計
ユーザビリティ評価を主導

神尾 昭宏
(森之宮病院)



視能訓練士

視覚障害の特性理解に基づく設計
当事者/支援者ヒアリングを主導

鍋城 樹子
(眼科杉田病院)

Call to Action

雨の日の安全な外出を“当たり前”にするための実証パートナー募集

実証フィールドの協力体制は構築済
(視覚特別支援学校)

性能評価に必要な **音響** の専門家を募集しています